

## 平成 30 年度広島県献血推進審議会議事録（概要）

- 1 日 時 平成 31 年 3 月 18 日（月） 午後 13 時 30 分から 14 時 30 分まで
- 2 場 所 広島市中区千田町二丁目 5 番 5 号  
広島県赤十字血液センター 2 階研修室
- 3 出席委員 15 名, ○会長  
岩下 智伸 委員 (広島県議会議員)  
杉原 清香 委員 (広島大学原爆放射線医科学研究所  
附属被ばく資料解析部 助教)  
○大谷 博正 委員 (一般社団法人広島県医師会 常任理事)  
土谷 晋一郎 委員 (一般社団法人広島県病院協会 常任理事)  
諸藤 孝則 委員 (広島県教育委員会 教育部長)  
徳本 博志 委員 (日本労働組合総連合会広島県連合会 副事務局長)  
松原 伸芳 委員 (西日本旅客鉄道労働組合広島地方本部 執行委員長)  
藪本 敬士 委員 (JAM山陽広島県連絡会 会長)  
山本 幸 委員 (広島県地域女性団体連絡協議会 理事)  
佐藤 均 委員 (一般財団法人広島県環境保健協会 理事長)  
衣笠 正純 委員 (社会福祉法人広島県社会福祉協議会  
常務理事兼事務局長)  
酒井 伸治 委員 (公益財団法人広島県交通安全協会 専務理事)  
永井 清之 委員 (ライオンズクラブ国際協会 336-C 地区  
地区糖尿病・献血・献眼・献腎・薬物乱用防止・環境保全・  
保健福祉 委員長)  
牧里 重喜 委員 (広島市献血推進協議会 副会長)  
山本 昌弘 委員 (広島県赤十字血液センター 所長)
- 4 議 題 ○報告事項  
・広島県の献血状況  
・平成 30 年度広島県献血推進計画に対する実施状況  
・赤血球及び血液製剤の在庫状況  
・県内の献血の現状について  
・広島県赤十字血液センター福山出張所（献血ルーム「ばら」）の閉所及び新福  
山出張所の開設について  
○審議事項  
・平成 31 年度広島県献血推進計画の策定について
- 5 担当部署 広島県健康福祉局薬務課製薬振興グループ  
TEL (082) 513-3223 (ダイヤルイン)
- 6 会議の内容 ○報告事項  
・広島県の献血状況（県）  
・平成 30 年度広島県献血推進計画に対する実施状況（県）  
平成 30 年度広島県献血推進審議会資料により説明。

[質問・意見等なし]

- ・赤血球及び血液製剤の在庫状況（広島県赤十字血液センター）
- ・県内の献血の現状について（広島県赤十字血液センター）
- ・広島県赤十字血液センター福山出張所（献血ルーム「ばら」）の閉所及び新福山出張所の開設について

平成 30 年度広島県献血推進審議会資料により説明。

（委員）

輸血用血液製剤の今後の需要動向はどうか。

（事務局）

赤血球製剤は 2020 年度以降減少に転じる見込み、血小板製剤の動向は不透明であるが、医療機関において血漿製剤の適正使用も進んでいることから、安定供給に大きな支障は生じないと考えている。

（委員）

献血ルームばらの閉所により、当該地域における献血に協力しようとする意識が減少しないよう配慮してほしい。また、新出張所の建設に当たっては、災害発生時等に緊急的な採血を行うことができるスペースも確保しておいてほしい。

（事務局）

新出張所には献血バスの拠点を設置し、派遣回数を増加させるとともに、献血希望者の求めに応じられるよう日程についても工夫することとし、当該地域の献血機会の確保に注力していく。また、新出張所には、緊急時対応が可能なスペースも確保したい。

（委員）

広島市内 2 か所の献血ルームで受け入れることになる。2 ルームに献血者の偏りはないか。

（事務局）

広島市内 2 ルームは開所時間帯をずらし 1 日を通して献血にご協力いただける。2 ルームに参加者の偏りはなく設置以前よりも献血者は増加している。

#### ○審議事項

- ・平成 31 年度広島県献血推進計画の策定について  
広島県献血推進審議会議案書及び平成 30 年度広島県献血推進審議会資料により説明。

[質問・意見等なし]

平成 31 年度広島県献血推進計画について審議し、原案どおり承認された。

#### ○その他

（委員）

献血率が高い地域の取組についても参考にしてほしい。

（事務局）

他の血液センター及び自治体の実施している効果的な取組についても積極的に取り入れ、引き続き、献血を推進していきたい。

## 7 会議の資料名一覧

- 平成 30 年度広島県献血推進審議会次第
- 平成 30 年度広島県献血推進審議会資料
- 広島県献血推進審議会議案書